

千葉市美術館拡張リニューアルオープン・開館25周年記念

## ブラチスラバ世界絵本原画展

## こんにちは! チェコとスロバキアの新しい絵本

会 期 2021年1月5日(火)ー2月28日(日)

開館時間 10:00ー18:00(金・土曜日は20:00まで) ※入場受付は閉館の30分前まで

休 室 日 1月18日(月)、2月1日(月)

観 覧 料 一般1,000円(800円)、大学生700円(560円)、小・中学生、高校生無料

☆本展チケットで、同時開催「田中一村展 千葉市美術館収蔵全作品」、5階常設展示室「千葉市美術館コレクション名品選2020」もご覧いただけます。

☆ナイトミュージアム割引:金・土曜日の18時以降は観覧料半額

※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料

※( )内は前売り、市内在住65歳以上の方の料金

主催 千葉市美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会 協賛 ライオン、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜、日本テレビ放送網

後援 チェコ共和国大使館、スロバキア共和国大使館、絵本学会

協力 スロバキア国際児童芸術館(BIBIANA)、一般社団法人日本国際児童図書評議会(JBBY)、チェコセンター東京



## 本展の見どころ

■スロバキア共和国の首都ブラチスラバで2年に1回行われる世界最大規模の絵本原画展「ブラチスラバ世界絵本原画展」(略称 BIB)。千葉市美術館では2005年から巡回展を開催しており、本年は現地で2019年に行われたBIB第27回展を紹介します。

■スロバキアと日本、チェコと日本は2020年に交流100周年を迎えました。このことを記念し、特集展示としてBIB2019スロバキア代表から7名、チェコ代表から6名の作家の絵本原画と近年両国で出版された多彩な絵本を展示します。

■日本はBIB第1回展から数多くの絵本原画を出品し、また多くの賞を受賞してきました。BIB2019ではきくちちきが『もみじのてがみ』で金牌を受賞しました。本展ではBIB2019に参加した日本代表作家による出品作品64点をもれなくご覧いただけます。また、出品作家のうち荒井良二、きくちちき、さかたきよこ、ザ・キャビンカンパニーの4組に焦点を当て、制作にまつわる資料や新作など創作活動の背景を特集します。

千葉市美術館拡張リニューアルオープン・開館25周年／川村コレクション受贈記念

## 田中一村展 千葉市美術館収蔵全作品

会 期 2021年1月5日(火)ー2月28日(日)

開館時間 10:00ー18:00(金・土曜日は20:00まで) ※入場受付は閉館の30分前まで

休 室 日 1月18日(月)、2月1日(月)

観 覧 料 一般600円(480円)、大学生400円(320円)、小・中学生、高校生無料

☆本展チケットで、5階常設展示室「千葉市美術館コレクション名品選2020」もご覧いただけます。

☆ナイトミュージアム割引:金・土曜日の18時以降は観覧料半額

※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料

※( )内は前売り、市内在住65歳以上の方の料金

※「ブラチスラバ世界絵本原画展」との共通チケット 一般1,000円、大学生700円

主催 千葉市美術館 助成 公益信託タカシマヤ文化基金



## 本展の見どころ

■田中一村(1908-77)は、千葉市に20年住み、50代になって奄美大島に移住。亜熱帯の花鳥や風土を題材にした独特の日本画を描きました。千葉市美術館では、2010年に開催した大規模回顧展「田中一村 新たなる全貌」から10年の間に、100点を超える作品・資料の寄託・寄贈を受け、本展にて一堂に紹介いたします。

■東京で神童と呼ばれていた10代の頃から、奄美で亡くなる前年に描いた作品までの約130点の作品、資料を時代を追うように展示いたします。2010年の「田中一村 新たなる全貌」には出品されなかった新出の作品が多く含まれ、初めてご覧いただく機会となります。

■奄美時代を代表する傑作《アダンの海辺》が再び展示されるほか、23歳の一村にとって転換点となった《椿図屏風》は必見!

## 展覧会関連イベント

### ■ 出品作家によるトークイベント

#### 「手ざわりのある本をつくる」

出演：きくちちき (BIB 2019 金牌受賞)、サイトヲヒデユキ (グラフィックデザイナー)

2月13日(土) 14:00～(13:30開場予定)

先着80人(当日12:00より1階さや堂ホールにて整理券配布。

当日の状況により、配布時間が早まる場合があります。)

／聴講無料(要展覧会チケット・半券可)

### ■ 出品作家によるワークショップ「金色インクで刷る紙版画」 (事前申込制)

講師：さかたきよこ(画家、版画家)

2月6日(土) 14:00～

5階ワークショップルームにて／対象：小学生4年生以上／定員：

15人／参加費：700円

※HPで詳細をご確認のうえ、応募フォームよりお申込みください。

い。

### ■ ファミリーワークショップ「ボンボとヤージュのたからの地図をつくろう」

1月23日(土) 10:30～14:30

1階さや堂ホールにて／対象：5歳以上(小学2年生以下のお子さんは保護者同伴)／先着20組(5組×4回入れ替え制)／参加費：

100円

協力：ザ・キャビンカンパニー

### ■ 千葉交響楽団メンバーによる弦楽四重奏

1月17日(日) 14:00～(13:30開場予定)

1階さや堂ホールにて／先着100人(当日12:00より1階さや堂ホールにて整理券配布)

入場料：1,000円(高校生以下500円)

### ■ 決定!「ちば子ども審査員賞」

BIBの「子ども審査員賞」にちなみ、展示作品の中から投票でみんなのお気に入りを選びます。中学生以下の方に会場受付で投票表紙を配布します。

投票期間：1月5日(火)～2月14日(日)

結果発表：2月17日(水) ※会場およびHPで発表します。

### ■ 市民美術講座

#### 「アトリエからはじまる旅—特集展示作家を中心に」

講師：山根佳奈、庄子真汀(当館学芸員)

2月20日(土) 14:00～(13:30開場予定)／11階講堂にて／先着

80人／聴講無料

### ■ 新春の獅子舞

1月5日(火) 10:00の開館時には、1階さや堂ホールで獅子舞がお迎えます。

出演：登渡神社登戸神楽囃子連

## 記者レクチャー・内覧会

一般公開に先駆けて報道関係の皆様を対象に、記者レクチャーおよび内覧会を行います。展覧会の見どころを担当学芸員よりご説明し、その後展示室をご覧ください。

1月4日(月)／15:00～17:00／8階展示室にて(美術館への入館は14:30以降)

参加ご希望の方は、同封の申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてご連絡ください。

## 同時開催

### 「千葉市美術館コレクション名品選2020」 特集めでたづくし、諏訪直樹 ほか

5階常設展示室

[休室日] 第1月曜日 [観覧料] 一般300円 大学生220円(企画展ご観覧の方は無料)

### 「つくりかけラボ02 志村信裕 | 影を投げる」

1月5日(火)～4月4日(日) 4階子どもアトリエ

[休室日] 第1月曜日 [観覧料] 無料

## 次回展予告

2021年3月6日(土)～3月26日(金) 「第52回 千葉市民美術展覧会」

千葉市美術館所蔵作品による「房総ゆかりの美術」

2021年4月10日(土)～7月4日(日) 「大・タイガー立石展 POP-ARTの魔術師」

## 「ブラチスラバ世界絵本原画展」広報用画像一覧

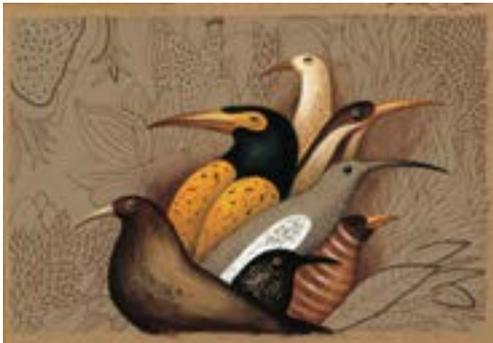
展覧会広報用として作品画像をご用意しております。ぜひ、本展をご紹介しますようお願いいたします。ご紹介いただける場合は、別紙の申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてご連絡ください。画像の使用は1回限りとし、展覧会紹介の目的にのみご使用ください。



1. ハサン・ムサヴィー《ボクサー》BIB2019グランプリ 2015年 作家蔵 ©Hasan Mousavi



2. リュボスラウ・パリオ《僕の猫、タムタム》2017年 作家蔵 ©L'uboslav Pal'o



3. ヴラジミール・クラール《鳥の伝説》2013年 作家蔵 ©Vladimír Král



4. ミラン・スタリー《オオカミが食べるのは?》2017年 作家蔵 ©Milan Starý



5. テレザ・コレツカー・ヴォストラドフスカ《ネコと断面》2017年 作家蔵 ©Tereza Korecká Vostradovská



6. きくちちき《もみじのてがみ》BIB2019金牌 2018年 作家蔵 ©きくちちき



7. さかたきよこ《金の鳥》2018年 作家蔵 ©Kiyoko Sakata



8. ザ・キャビンカンパニー《ボンボとヤージュ》2017年 作家蔵 ©ザ・キャビンカンパニー

## 「田中一村展 千葉市美術館収蔵全作品」広報用画像一覧

展覧会広報用として作品画像をご用意しております。ぜひ、本展をご紹介しますようお願いいたします。ご紹介いただける場合は、別紙の申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてご連絡ください。画像の使用は1回限りとし、展覧会紹介の目的にのみご使用ください。

※なお、本展におきましては、使用作品画像は1媒体あたり6点までとさせていただきます。



1. 田中一村《アダンの海辺》昭和44年(1969)  
個人蔵(千葉市美術館寄託) ©2020 Hiroshi Niiyama



2. 田中一村《樽図屏風》昭和6年(1931)  
千葉市美術館蔵 ©2020 Hiroshi Niiyama



3. 田中一村《彼岸花》昭和初期  
川村コレクション(千葉市美術館寄託)  
©2020 Hiroshi Niiyama



4. 田中一村《軍鶏図》  
昭和28年(1953)頃  
千葉市美術館蔵  
(伊藤修平氏寄贈)  
©2020 Hiroshi Niiyama



5. 田中一村《仁戸名蒼天》昭和35年(1960)か  
個人蔵(千葉市美術館寄託) ©2020 Hiroshi Niiyama



6. 田中一村《夕日》昭和16,17年(1941,42)  
千葉市美術館蔵(川村コレクション)  
©2020 Hiroshi Niiyama



7. 田中一村《奄美の海》昭和50年(1975)  
個人蔵(千葉市美術館寄託)  
©2020 Hiroshi Niiyama



8. 《白梅に菊図(名古屋帯)》(一村画) 1950年代  
個人蔵(千葉市美術館寄託) ©2020 Hiroshi Niiyama

「ブラチスラバ世界絵本原画展」  
広報用画像データ・プレゼント用招待券申込書

■ 写真ご使用に際してのお願い

- \* 作品写真の使用は、本展のご紹介をいただける場合のみとさせていただきます。
- \* 写真のご利用は、1 申込について 1 回とし、使用後のデータは破棄してください。
- \* 基本情報確認のため、広報担当まで一度校正紙をお送りください。
- \* 掲載後、広報担当まで見本誌をご送付くださいますようお願いいたします。
- \* お手数ですが、招待券プレゼントの受付、発送などは、貴編集部にてお願いいたします。  
原則として、掲載紙をご送付いただきました時に招待券をお送りいたします。

千葉市美術館  
広報担当 磯野 行  
FAX : 043-221-2316  
E-mail : isono@ccma-net.jp

貴社名：	媒体名：
ご担当者名：	発行予定日：
TEL：	発行部数：
FAX：	定価：
Email：	掲載予定コーナー名等：
画像到着希望日： 月 日 時まで	画像の掲載サイズ <small>(おおよそで結構です 例：5cm 四方、など)</small> ：

■ 画像データ申込 (ご希望のデータの番号に○をつけてください。)

1. ハサン・ムーサヴィー 《ボクサー》 BIB2019グランプリ 2015年 作家蔵 ©Hasan Mousavi
2. リュボスラウ・パリヨ 《僕の猫、タムタム》 2017年 作家蔵 ©L'uboslav Pal'o
3. ヴラジミール・クラール 《鳥の伝説》 2013年 作家蔵 ©Vladimír Král
4. ミラン・スタリー 《オオカミが食べるのは?》 2017年 作家蔵 ©Milan Starý
5. テレザ・コレツカー・ヴォストラドフスカ 《ネコと断面》 2017年 作家蔵 ©Tereza Korecká Vostradovská
6. きくちちき 《もみじのてがみ》 BIB2019金牌 2018年 作家蔵 ©きくちちき
7. さかたきよこ 《金の鳥》 2018年 作家蔵 ©Kiyoko Sakata
8. ザ・キャビンカンパニー 《ボンボとヤージュ》 2017年 作家蔵 ©ザ・キャビンカンパニー

■ 「ブラチスラバ世界絵本原画展」  
プレゼント用招待券申込  
(ご希望の場合はチェックをつけてください)

5 組 10 名様分 希望します。  
(それ以外の枚数が必要な場合は別途ご相談ください。)

チケット送付先  
ご住所：〒

問い合わせ先  
千葉市美術館  
〒 260-0013 千葉市中央区中央 3-10-8  
広報担当：磯野 愛  
Tel. 043-221-2311 (代表) / 043-221-2313 (直通)  
Fax. 043-221-2316  
E-mail. isono@ccma-net.jp  
HP. <https://www.ccma-net.jp/>

「田中一村展 千葉市美術館収蔵全作品」  
広報用画像データ・プレゼント用招待券申込書

■写真ご使用に際してのお願い

- \* 作品写真の使用は、本展のご紹介をいただける場合のみとさせていただきます。
- \* 写真のご利用は、1 申込について1 回とし、使用後のデータは破棄してください。
- \* 基本情報確認のため、広報担当まで一度校正紙をお送りください。
- \* 掲載後、広報担当まで見本誌をご送付くださいますようお願いいたします。
- \* お手数ですが、招待券プレゼントの受付、発送などは、貴編集部にてお願いいたします。原則として、掲載紙をご送付いただきました時に招待券をお送りいたします。

千葉市美術館  
広報担当 磯野 行  
FAX：043-221-2316  
E-mail：isono@ccma-net.jp

貴社名：	媒体名：
ご担当者名：	発行予定日：
TEL：	発行部数：
FAX：	定価：
Email：	掲載予定コーナー名等：
画像到着希望日： 月 日 時まで	画像の掲載サイズ <small>（おおよそで結構です 例：5cm 四方、など）</small> ：

■画像データ申込（ご希望のデータの番号に○をつけてください。）

※なお、本展におきましては、使用作品画像は1 媒体あたり6 点までとさせていただきます。

1. 田中一村《アダンの海辺》昭和44年(1969) 個人蔵(千葉市美術館寄託) ©2020 Hiroshi Niiyama
2. 田中一村《椿図屏風》昭和6年(1931) 千葉市美術館蔵 ©2020 Hiroshi Niiyama
3. 田中一村《彼岸花》昭和初期 川村コレクション(千葉市美術館寄託) ©2020 Hiroshi Niiyama
4. 田中一村《軍鶏図》昭和28年(1953)頃 千葉市美術館蔵(伊藤修平氏寄贈) ©2020 Hiroshi Niiyama
5. 田中一村《仁戸名蒼天》昭和35年(1960)か 個人蔵(千葉市美術館寄託) ©2020 Hiroshi Niiyama
6. 田中一村《夕日》昭和16,17年(1941,42)頃 千葉市美術館蔵(川村コレクション) ©2020 Hiroshi Niiyama
7. 田中一村《奄美の海》昭和50年(1975) 個人蔵(千葉市美術館寄託) ©2020 Hiroshi Niiyama
8. 《白梅に菊図(名古屋帯)》1950年代 個人蔵(千葉市美術館寄託) ©2020 Hiroshi Niiyama

■「田中一村展 千葉市美術館収蔵全作品」  
プレゼント用招待券申込  
(ご希望の場合はチェックをつけてください)

5 組 10 名様分 希望します。

(それ以外の枚数が必要な場合は別途ご相談ください。)

チケット送付先  
ご住所：〒

問い合わせ先  
千葉市美術館  
〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8  
広報担当：磯野 愛  
Tel. 043-221-2311(代表) / 043-221-2313(直通)  
Fax. 043-221-2316  
E-mail. isono@ccma-net.jp  
HP. <https://www.ccma-net.jp/>

千葉市美術館拡張リニューアルオープン・開館25周年記念  
ブラチスラバ世界絵本原画展  
こんにちは! チェコとスロバキアの新しい絵本

田中一村展 一千葉市美術館収蔵全作品

■ 記者レクチャー 1月4日(月) 15:00~17:00 8階展示室にて  
※当日は休館日のため、14:30以降のご入館となります。

報道関係の皆様を対象に披露説明会および内覧会を行います。  
展覧会の見どころを担当学芸員よりご説明し、その後展示室をご覧ください。

[タイムスケジュール(予定)]

14:30 ~ 美術館入口開場  
※14:30より前にはご入館いただけませんので、お気をつけください  
15:00 ~ 8階「ブラチスラバ世界絵本原画展」担当学芸員より説明  
15:30 ~ 7階「田中一村展」担当学芸員より説明  
16:00~17:00 自由内覧 (つくりかけラボ02 志村信裕 | 影を投げる)もご覧ください。  
作家も滞在予定)

参加ご希望の方は下記項目にご記入の上、

**FAX: 043-221-2316** または **E-mail: isono@ccma-net.jp**

までご返信ください。

ご芳名

ご所属

貴媒体名

お電話番号

E-mail